

活用調査表

様式6

技術名	環境に安全な無機系固化材と高分散性粉末凝集剤 (固化剤「泥ん固」、高分散性粉末凝集剤「FLOCSITE」)	登録 No.
		18D1026

施工内容

施工年度	平成21年度
発注機関	長岡地域振興局地域整備部
工事名	国道291号緊急地方道(橋補)県単梁補修工事
施工地	小千谷市元町地内
施工数量	改良土量 V=1,100m ³

新技術の概要

1級河川の河床部を掘削～埋戻しを行う際に、強度低下を起こさないよう固化材(泥ん固NCR)にて改良する。
(目標強度:N値=50相当)
改良後約1ヶ月で河川水にさらされることから、溶出基準をクリアした環境に安全な無機系固化材で施工を行う。

トライアル工事での評価結果

比較した従来技術	セメント系固化材	
項目	評価	評価内容
経済性	×	従来固化材に比べ高価。
工程	□	施工方法が全く変わらないため、従来と同等。
品質出来形	○	通常のセメント系固化材からなる改良土に比べ、再泥化しにくい。
安全性	□	従来と変わらない。
施工性	□	従来と変わらない。
環境	◎	六価クロム等の有害物質の溶出のおそれがなく安全であり、水生生物への悪影響がない。
その他	・従来固化材に比べ経済性で劣るが、六価クロムの溶出等、環境への影響が懸念される現場条件下で効果を発揮する。 ・含水比の高い汚泥に対しての効果は従来技術よりも優れている。	

◎:優れている ○:やや優れている
□:従来技術と比べて同程度
△:やや劣っている ×:劣っている

活用上の留意点	
---------	--

新技術問い合わせ先

会社名	株式会社エコ・プロジェクト
所属部課	営業部
担当者	高橋朋弘
TEL	025-240-0430



写真-1 現場全景



写真-2 固化材混合状況



写真-3 改良土埋戻し状況